

# 園だより

第2号 (H30.7.20発行)

文責 一新幼稚園長 山岡 喜美子



1学期が終わるとともに、明日から夏休みが始まります。子どもたちは、新しいクラスの暮らしに慣れて、安心して行動するようになりました。

自分らしさを発揮するあまり、やんちゃぶりも見られるようになり、嬉しく思っています。

今回は、食体験・夏の遊びを紹介します。2学期も、楽しい遊びや活動が展開できるように、環境を作っていきたいと思います。

## 自分で作ったカレーは、やっぱりおいしい～

昨年度植えたタマネギとジャガイモを収穫したふじ組は、カレーを作ろうと話し合いました。どんなカレーを作る？と、相談し合っ、足りない材料は、近所のお店に買い物に行くことにしました。自分の育てた野菜を食べることができるなんて、なんて幸せなことでしょう。買い物から道具出しまで、はりきって進めていきました。

エプロンや三角巾、包丁等は、ふだん幼稚園の環境にはありませんので、扱い方については各家庭であらかじめ練習しておいてから体験しました。(年長の保護者の皆様、ありがとうございました。)



よいしょっ！タマネギっ  
てなかなか抜けないねえ



野菜を売る店は何というでしょう？  
・・・(先生) 八百屋ですよ。  
八百屋さんで買い物をしよう



肉は、肉屋さんに注文して  
おこ。どれがおいしいかな。



タマネギむきを手伝うよ。  
皮をむいたら、ツルツルし  
ているよ。大きいよ。



さあ、カレー作りの始まり。  
「まな板」を運びましょう。



左手は、「ネコの手」で！  
ニンジン切りやすいけど、  
タマネギは目が痛くなるよ。  
カボチャは、かたいな。



わー、炒めると、こんな風にな  
るんだね。まだおいしくないの？



おいしくな～れ、おいしくな～  
れ(魔法はかかったかな。)



ふじぐみさん、ありがとう  
いっぱい食べるよ～

## 夏って最高です。みんな、外に集合～

梅雨が長くて、外に遊べない日が多かったのですが、少しの晴れ間も外に出て、水遊びやシャボン玉遊び・セッケン遊び・色水遊びなど夏の遊びを楽しみました。解放感を味わう子ども、感触を試す子ども、なぜだろうと考えながら遊ぶ子どもの姿がいっぱいありました。

梅雨が明けると、園庭中セミの鳴き声が響き渡ります。セミ取りに夢中の年長児の中には、虫とり網が足りないことに気づくと自前の網を用意し、部屋を飛び出していく姿がありました。



水

キヤア 水がかかるにげろ  
でも気持ちがいいね

シャボン玉を地面につけてみよう  
ブドウみたいになってきた  
大きくなったよ



ストローでなくともシャボン玉ができるよ



もうすぐプールがはじまるから、きれいに洗おう



お花を少し入れると水の色が白く(薄く)なるけど、たくさん入れるときれいな色になるんだよ



「すごいね」顔をつけられるの水を怖がらなくなってきたんだね



セッケンはヌルヌルしているよ 泡が立ってきたよ 面白いね



外で遊んだあと  
ほっと一息



紙とビニール袋で網を作って「さあ、セミをとるぞお」



100周年夏祭り&愛園バザーには、近隣の方がたくさん来ていただきました。物品・手作り品の種類が豊富で、喜んで買い物される方を見ました。子どもたちは、ゲームや買い物体験を満喫し、「とーっても楽しかった。」と、繰り返し話してくれました。保護者の皆様、本当にありがとうございました。来園してくださった地域の皆様にも、感謝したいと思います。

